

活水学院創立140周年記念

第24回 活水同窓会 ラッセル奨学金・災害義援チャリティー

上野 耕平 サクソフォンコンサート

<プログラム>

高橋優介

ロマンスとロンド

トマジ

バラード

フランク

ヴァイオリンソナタ

他



ピアノ

高橋 優介

2020年 1月19日(日) 開演14:00 (開場13:30)

活水高等学校・中学校 チャペル 長崎市宝栄町 15-11

※駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。

入場料 指定席 ¥3,500 (高校生以下) 学生券 ¥1,500 ※当日¥500up

※チケットのお求めは、絃洋会楽器店、浜屋プレイガイド、チケットぴあ Pコード170-346

※6歳未満のお子様のご入場はご遠慮ください。

プロフィール



上野 耕平 (サクソフォン)

茨城県東海村出身。

8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始め、東京藝術大学器楽科を卒業。

指揮者山田和樹氏には「耕平は、1音を聴いただけで、ただ者ではないと思った！」また、ボストンポップスオーケストラの音楽監督であり指揮者であるKeith Lockhartには「サクソフォンのこんな音聴いた事がない。目が飛び出るほど驚いた！」と言わしめた。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門において、史上最年少で第1位ならびに特別大賞を受賞。2014年第6回アドルフ・サクソ国際コンクールにおいて、第2位を受賞。現地メディアを通じて日本でもそのニュースが話題になる。また、スコットランドにて行われた第16回世界サクソフォンコンGRESSでは、ソリストとして出場し、世界の

大御所たちから大喝采を浴びた。2016年のB→C公演では、全曲無伴奏で挑戦し高評価を得ている。常に新たなプログラムにも挑戦し、サクソフォンの可能性を最大限に伝えている。

現在、国内若手アーティストの中でもトップの位置をしめ演奏活動のみならず、「題名のない音楽会」「情熱大陸」など、メディアへの出演や、サクソカルテット「The Rev Saxophone Quartet」、吹奏楽「ぱんだウインドオーケストラ」のコンサートマスターとしても活躍中。

CDデビューは2014年「アドルフに告ぐ」、2015年にはコンサートマスターを務める。ぱんだウインドオーケストラを2017年にはThe Rev Saxophone QuartetのデビューCDをリリース。2017年12月には3枚目のソロアルバム無伴奏バッハ「BREATH」をリリース。2018年11月にThe Rev Saxophone Quartetのセカンドアルバム「FUN!」をリリース。昭和音楽大学の非常勤講師。2018年第28回出光音楽賞受賞。2018年第9回岩谷時子賞 奨励賞受賞。OfficialHP : <http://uenokohei.com>



高橋 優介 (ピアノ)

1994年、千葉県出身。

上野学園高等学校、同大学音楽学部音楽学科演奏家コース、同大学専攻科にて8年間研鑽を積む。

第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会第5回奨学生。

これまでに、指揮者の飯森範親、梅田俊明、円光寺雅彦、大友直人、下野竜也、高関健、山下一史の各氏と、ヴァイオリンの前橋汀子、矢部達哉、ヴィオラの今井信子、メゾソプラノ歌手の波多野睦美の各氏と共演。上野学園大学管弦楽団、千葉交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、山形交響楽団と共演。ソルフェージュを

佐賀賀悦子、和声学を西尾洋、室内楽を矢部達哉、今井信子、原田禎夫、彦坂真一郎、ピアノを齋藤由里子、横山真子、宮本玲奈、横山幸雄、久保春代、川田健太郎の各氏に師事。

会場までのアクセス

電車 『大学病院前』下車、徒歩 10分

バス 『浜口町』下車、徒歩 10分

『竹岩橋』下車、徒歩 5分

『岩見町』下車、徒歩 3分

『活水下』下車、徒歩 1分

J R 『浦上駅』下車、徒歩 10分

